



2023年6月30日

各 位

会社名 瀧上工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 瀧上 晶 義
(コード: 5918 東証スタンダード・名証マイ)
問合せ先 取締役執行役員管理本部長 岩 田 亮
(電話番号: 0569-89-2101)

上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2023年3月31日時点において、東京証券取引所スタンダード市場における上場維持基準を満たさない状況となりましたことから、下記のとおり「上場維持基準の適合に向けた計画書」を作成しましたのでお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2023年3月31日時点における東京証券取引所スタンダード市場の上場維持基準に対する適合状況は、以下のとおりとなっており、流通株式比率については適合していません。当社は、下表のとおり2026年3月31日までに上場維持基準に適合するため、次のとおり取組を進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の状況 (基準日時点)	709人	5,427単位	4,290百万円	20.1%
上場維持基準	400人	2,000単位	1,000百万円	25.0%
計画書に記載の項目				○
計画期間				2026年3月31日

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

(1) 基本方針

当社は、東京証券取引所スタンダード市場における上場維持基準のうち、「流通株式比率」が基準を満たしていませんので、スタンダード市場の「流通株式比率」の適合に向けて取り組んでまいります。

(2) 課題

当社の株主構成は、多数の個人株主の皆様にご安定株主として継続保有いただいておりますが、一方で、自社が保有する自己株式に加えて、取引先との関係維持を目的とした保有もあり、全体として流通株式比率を押し下げる要因になっていると認識しております。

(3) 取組内容

① 自己株式に対する施策

2023年3月末現在、当社は、488千株(18.09%)の自己株式を保有しております。当該自己株式は、RS(譲渡制限付株式報酬制度)やESOP(従業員に対する株式交付信託制度)への活用や、有効的な資本施策に向けた原資とすることを目的として保有しておりますが、今般の流通株式比率の計算においては、当該比率を押し下げる要因の一つであると認識しており、自己株式の保有方針の見直しも検討してまいります。

② 取引先保有株式の保有方針

当社の取引先が保有する株式は、その関係維持・強化を目的として保有頂いております。今後は、取引状況などの関係性などを考慮しつつ、株価に与える影響を考慮しながら中長期的に、保有企業とその保有方針について鋭意検討してまいります。

③ その他

今後は、一般投資家の皆様にとって当社株式の購入に動機付けできるように、中期経営計画の着実な実行、IR活動の取り組み向上、企業および業界イメージの向上等を図ってまいります。

以 上